



# セゾン投信 月次運用レポート

## 長期投資家の皆様へ

米トランプ政権が仕掛けた米中貿易戦争は落とし所を探りあぐねる中、報復合戦の睨み合いが続いていて、金融市場の懸念材料として横たわったままですが、こうした膠着状況が当面の楽観ムードを優勢にして、8月後半は米日欧株式市場がじわりじわりと値を上げて、とりわけ企業業績が好調な米国では再び最高値圏に水準を戻しています。

中間選挙を控えたトランプ大統領は、対中以外にも想定外の発言や行動が活発で、自国の利上げ路線に圧力をかけ、それが株式市場の追い風となる一方で、トルコには政治的圧力でトルコリラの暴落を誘発させて、新興国市場の資金フローを一層混乱させるなど、世界の金融マーケットがトランプ氏の挙動に翻弄されている状況です。

世界経済はこの1年余り順調な拡大を続けて来ていますが、米中の更なる関税引き上げ懸念から企業間取引が停滞気味で、世界の貿易量拡大基調が止まるなど徐々にマクロ経済への影響も顕在化し始めていて、トルコに端を発した新興国リスクも内在したまま、不安定な外部環境は今後も継続しそうです。

とは言えグローバル化構造は米中摩擦を機会と捉える経済代替機能をしっかり備えていて、長期的な世界経済全体の成長軌道を妨げるものではなく、短絡的な保護主義は米国にも決してプラス効果を及ぼさず、中間選挙後には徐々に収束へと動くのではないのでしょうか。そして相場上昇に伴って次に起きる価格調整は健全な循環でもあり、長期投資家にとっては投資行動を変えることなくじっくりと仕込んで行けば良いわけで、「セゾン号」の長期運用も粛々と地球経済の成長軌道を捉えて巡航を続けています。

乗客の皆さまもこの先に環境変化があっても、悠然と積立投資を継続して行くことが肝要であることは言うまでもありません。

代表取締役社長 中野 晴啓

## ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

委託会社：セゾン投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

# セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

## 8月の市場動向

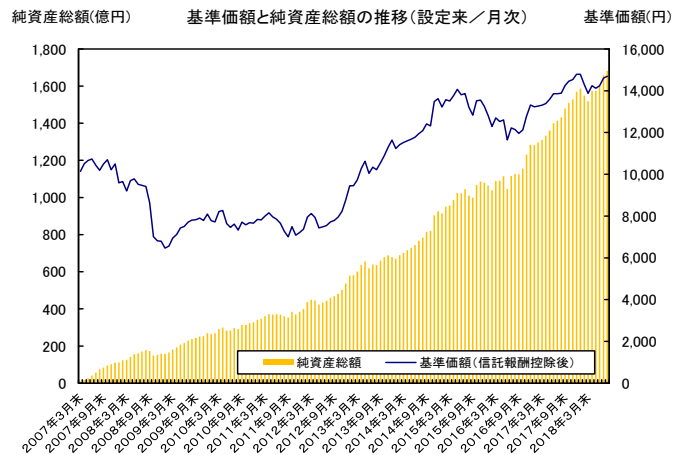
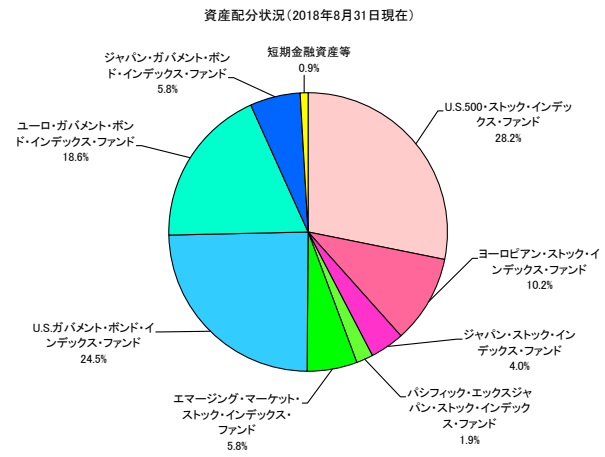
**株式：**【新興国を中心に先行きへの不透明感が強まるなかで、米国の株式市場は上昇したものの、他の地域は力強さを欠く展開】  
米国との貿易交渉に進展が見られず、中国経済の先行きに対する懸念が強まったほか、米国との関係悪化をきっかけにトルコの経済危機への警戒が高まり、米国以外の株式市場が力強さを欠く動きとなった一方、米国の株式市場は堅調な企業業績を背景に上昇しました。

**債券：**【金融緩和の縮小観測が高まっているものの、景気の先行きに対する慎重な見方が拡がり堅調な展開】  
米国に加えて欧州でも金融緩和の縮小観測が高まっているほか、日本で金融緩和の拡大観測が後退したものの、中国やトルコなどの新興国経済の先行きに懸念が広がっているほか、米国経済の先行きに対する楽観的な見方がやや後退していることから堅調な展開となりました。

**為替：**【新興国経済の混乱への警戒が強まったことを受けて多くの新興国通貨が下落する一方で主要国通貨が堅調な展開】  
景気の先行きに対する相対的に明るい見方が維持されドルが堅調な展開となる一方で、トルコやイタリア情勢への懸念を背景にユーロがやや軟調な展開となりました。円は金融緩和の拡大観測が後退するなかでリスク選好が後退して上昇し、対ドル、対ユーロで円高となりました。

基準価額と純資産総額及び騰落率（2018年8月31日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
14,690円	1682.8億円	+46.90%	+0.60%	+2.76%	+5.80%



## 8月の運用状況

### 今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により、皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、債券ファンドおよび株式ファンドへの投資を行いました。

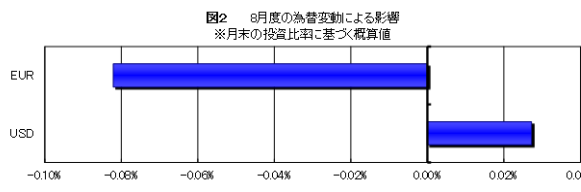
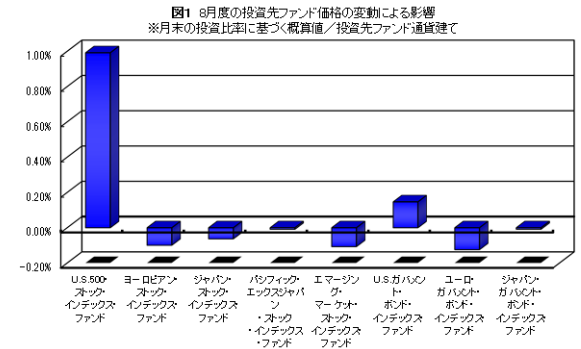
### ファンドマネジャーからの一言

今月は、米国以外の株式や債券に投資するファンドが下落したものの、米国の株式や債券に投資するファンドが上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、当ファンドの評価時点では、対ドルで小幅な円安、対ユーロで小幅な円高となり、基準価額の下落要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することができるよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。  
※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部長 瀬下 哲雄



## 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## 当ファンドに係る手数料について

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

### ◆購入時に係る費用

購入時手数料はかかりません。

### ◆換金時に係る費用

換金手数料はかかりません。なお、換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

### ◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4968%（税抜0.46%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%（税込/概算）となります。

### ◆その他の費用・手数料

当ファンド：

・監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：

・投資対象国、市況の変化、あるいは制度の変更等を考慮し、バンガードが定めることにより、購入時及び換金時にファンド財産維持手数料がかかることがあります。

・ファンド財産維持手数料とは、当ファンドの信託財産から買付もしくは換金（解約）した際に、ファンド自身に、直接支払われる留保金であり、販売手数料や解約手数料とは異なります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することができません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）